

☆平成 28 年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会(石川) 日本獣医師会関係企画のご紹介

*講演タイトルは変更になることがあります。

大会 1 日目 平成 29 年 2 月 24 日 (金)

13:00~16:00 ホテル金沢 (ダイヤモンド B)

シンポジウム「女性獣医師の就業支援の取り組み」

- 〔問題提起〕我が国における女性獣医師支援の現状と課題……………大石明子 (農林水産省)
【基調講演】女性が輝く日本を目指して……………久保香代子 (農林水産省)
日本獣医師会における取り組み……………栗本まさ子 (日本獣医師会特任理事)
家畜衛生分野における取り組み事例……………植田寿美 (石川県南部家畜保健衛生所)
小動物臨床分野における取り組み事例……………福原美千加 (みかん動物病院・神奈川県)
産業動物臨床分野における取り組み事例……………田中ゆうか (福島県農業共済組合)
教育現場における取り組み事例……………佐藤れえ子 (岩手大学)
〔総合討論〕

大会 2 日目 平成 29 年 2 月 25 日 (土)

09:00~12:00 石川県立音楽堂 (コンサートホール)

市民公開シンポジウム「熊本地震における獣医師の支援活動〔第一部〕」

I 「熊本地震を検証する その対応と期待」

- 環境省の取り組み……………則久雅司 (環境省動物愛護管理室)
日本獣医師会対策本部の支援活動……………村中志朗 (日本獣医師会副会長)
熊本地震に係る活動経過とその検討……………平井潤子 (東京都獣医師会)
福岡 VMAT の初期対応と課題……………船津敏弘 (福岡県獣医師会)
現地調査結果に基づく検証と課題……………羽山伸一 (日本獣医生命科学大学)
地方会における災害対応……………藤本順介 (東京都獣医師会)

14:00~15:30 石川県立音楽堂 (コンサートホール)

市民公開シンポジウム「熊本地震における獣医師の支援活動〔第二部〕」

II 「九州災害時動物救援センターの活動とその期待」

- 九州災害時動物救援センターの構想から実践へ……………藏内勇夫 (日本獣医師会会長)
九州動物福祉協会の取り組みと期待……………古賀友行 (九州動物福祉協会,
九州災害時動物救援センター)
九州災害時動物救援センターの活動支援……………境 政人 (日本獣医師会専務理事)

14:00~17:00 ホテル金沢 (風・月)

シンポジウム「獣医師の職業倫理を考える」

- 〔問題提起〕獣医師職業倫理への取り組み……………大石明子 (農林水産省)
〔特別講演〕獣医療倫理・今求められる獣医療とは
～臨床獣医師のための倫理……………西村亮平 (東京大学)

獣医療活動分野の現状と課題

- 小動物臨床分野における現状と課題……………林 健一 (愛知県獣医師会理事)
産業動物臨床分野における現状と課題……………長谷川 隆 (千葉県農業共済組合連合会)
行政分野における現状と課題……………新井英人 (東京都多摩小平保健所)
研究・教育分野における現状と課題……………石黒直隆 (岐阜大学)
〔総合討論〕

大会 3 日目 平成 29 年 2 月 26 日 (日)

09:00~12:00 ホテル金沢 (風・月)

市民公開シンポジウム「人々の生活を守る管理獣医師の役割」

- 【基調講演】わが国における薬剤耐性対策と管理獣医師への期待……………未 定 (農林水産省)
肉牛飼育における管理獣医師の役割……………大橋邦啓 (農場管理獣医師協会)
流通から見た生産現場での食品安全の確保……………植村光一郎 (ミートコンパニオン)
消費者から見た食の安全・安心……………廣田美子 (さいたま市消費者団体連絡会)
医学見地からの肉食のあり方……………斎藤糧三 (順天堂大学大学院加齢制御医学講座)
〔総合討論〕